

2026年5月23日

札幌国際大学氷上部カーリングチーム 昨年の悔しさを胸に“台風の目”として横浜へ ～日本カーリング選手権大会横浜 2026 で日本一へ挑戦～

札幌国際大学（北海道札幌市清田区）氷上部カーリングチームは、2026年6月7日（日）から横浜 BUNTAI で開催される「日本カーリング選手権大会横浜 2026」へ男女チームが出場いたします。

男子チームは、昨年あと一歩で届かなかった日本選手権出場への悔しさを胸に、地区予選から北海道選手権まで数多くの接戦を経験しながら成長を重ねてきました。女子チームも世界ジュニア選手権出場や大学選手権優勝など国内外で実績を積み、日本一を目標に全国の舞台へ挑みます。

2025-2026 シーズンは、男女ともに全日本大学生対抗選手権大会優勝、北海道選手権優勝など好成績を収め、札幌国際大学カーリングチームとして着実に力を高めてきました。

選手たちは、「観客から“あのチーム楽しそうだね”と言われる存在になりたい」「日本選手権で“台風の目”となるようなプレーを見せたい」と語り、学生らしく全力で戦う姿勢を見せています。

<男子> 写真左から順

小林駿汰（スポーツ指導学科4年）

荻原功暉（本学大学院卒業）

青木豪（本学大学院卒業）

道谷陽太（スポーツ指導学科3年）

工藤大輝（本学大学院卒業）



男子チームは、「昨年は日本選手権に出場できず悔しい思いをした。今年は地区予選から多くの試合を経験しながらチーム力を高めてきた」とシーズンを振り返りました。

北海道選手権については、「苦しい試合も多かったが、最後は気持ちで勝ち切ることができた。その経験が自信につながった」とコメント。現在は日本選手権へ向けてショットやデリバリーの調整を進めており、「一投一投に集中し、“楽しそうなチーム”と思ってもらえるようなプレーをしたい」と意気込みを語りました。

<女子> 写真左から順

瀬川琴佳（スポーツ指導学科3年）

安井涼音（札幌学院大学卒・カーリングクラブ所属）

佐久間優名（スポーツ指導学科4年）

稲田愛輝（スポーツ指導学科2年）

三浦由唯菜（スポーツ指導学科4年）



女子チームは、「大学選手権や北海道選手権などを通して多くの経験を積むことができた」とシーズンを振り返りました。

日本選手権へ向けては、「会場の雰囲気飲み込まれず、自分たちらしいカーリングをしたい。トップチームから多くを吸収しながら、一つでも多く勝利を重ねたい」とコメント。「“台風の目”と呼ばれるような存在を目指し、楽しみながら全力でプレーしたい」と意気込みを語りました。

【お問合せ先】

札幌国際大学 スポーツ人間学部スポーツビジネス学科 教授 新井貢 m-arai@ts.siu.ac.jp

札幌国際大学 広報課

中村之則 yukinori-nakamura@ad.siu.ac.jp

札幌市清田区清田 4 条 1 丁目 4-1

TEL 011-881-8844

日本カーリング選手権大会横浜 2026 概要

大会名：日本カーリング選手権大会横浜 2026

日 程：2026年6月7日（日）～14日（日）

会 場：横浜 BUNTAI（神奈川県横浜市）

Web サイト：<https://japan-curling.yokohama/>

男子チーム試合日程

- ・6月8日（月）18:00～ VS 京都 CA
- ・6月9日（火）13:30～ VS チーム佐藤
- ・6月10日（水）09:00～ VSKIT CURLING CLUB
- ・6月10日（水）18:00～ VSSC 軽井沢クラブ



女子チーム試合日程

- ・6月7日（日）17:00～ VS フォルティウス
- ・6月8日（月）13:30～ VS 北海道銀行
- ・6月9日（火）09:00～ VS チーム御代田
- ・6月9日（火）18:00～ VS 京都大学



2025-2026 シーズン 主な成績

男子

- ・ 全日本大学生対抗選手権大会 優勝
- ・ 北海道選手権大会 優勝
- ・ 日本ジュニア選手権大会 準優勝

女子

- ・ 全日本大学生対抗選手権大会 優勝
- ・ 北海道選手権大会 優勝
- ・ 日本ジュニア選手権大会 準優勝
- ・ 世界ジュニア選手権大会 7位

